

## 杭州2022アジア競技大会マラソン代表選手選考要項

### 1. 編成方針

世界に通用するマラソン選手育成のため、パリオリンピック及びその先の国際大会も視野に入れつつ、本大会でのメダル獲得を目指す競技者で選手団を編成する。

### 2. 選考競技会

Japan Marathon Championship Series (以下「JMCシリーズ」という。)の第1期(以下「第1期JMC」という。)加盟大会のうち、グレード1に指定された下記の競技会を選考競技会とする。

#### (1) 男子

- ・第75回福岡国際マラソン／2021年12月5日
- ・第70回別府大分毎日マラソン／2022年2月6日
- ・第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会／2022年2月27日
- ・東京マラソン2021／2022年3月6日

#### (2) 女子

- ・第41回大阪国際女子マラソン／2022年1月30日
- ・東京マラソン2021／2022年3月6日
- ・名古屋ウイメンズマラソン／2022年3月13日

### 3. 選考基準

編成方針に基づき、編成方針に基づき、以下の優先順位により、日本代表選手を選考する。

#### (1) 内定条件

JMCシリーズ I の3位以内の競技者(出場意志のある最上位者最大1名)

#### (2) 選考条件

各選考競技会において日本人3位以内の競技者の中で、各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者。

### 4. 選考方法

- (1) 選考基準(1)による選考は、JMCシリーズ I の順位が確定次第内定とする。ただし、2022年は世界選手権(オレゴン)も開催されることから、最上位選手が辞退した場合は、3位まで繰り下げる。
- (2) 選考基準(2)による選考は、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会の議を経て、理事会において決定する。

### 5. その他

- (1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は大会主催者が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (2) 代表選手は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会が正式決定する。
- (3) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (5) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、大会組織委員会が認める期限までに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する場合がある。
- (6) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。
- (7) 本大会は、2022年9月10日～25日まで杭州・中国で開催される。